



# 町長室だより

築上町長 新川 久三



盛夏へと向かう今日この頃です。下城井小学校では新しいプールでの水泳学習が始まりました。

## 中国との姉妹校交流を再開

平成20年に椎田小学校と「中日友好希望小学校」（江蘇省南京市）、平成23年に築城小学校と「薛埠中心小学」（江蘇省金壇市）とが姉妹校の協定を締結し、いずれも訪中団を組織して江蘇省常務委員会、両姉妹校との交流を図りました。

翌年以降も同様に交流を図ろうと訪中団を組織し準備万端でしたが、尖閣諸島の問題が発生し、江蘇省常務委員会に状況を問い合わせた結果、訪中を見合わせることにいたしました。当時の児童の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。

昨年5月、江蘇省常務委員会副主任の一行が福岡県を訪問され、姉妹校再開の協議を行いました。「来年あたりは可能でしょう」とのお話があり、中国の内情を確かめるため、3月28日に江蘇省で開催された「桜園20周年記念式典」に小川福岡県知事を始めとする約

100名の訪中団の一員として参加してまいりました。

その際、江蘇省常務委員会の方々や「中日友好希望小学校」の校長先生、児童の皆さんと面会する機会があり、姉妹校交流再開の要請状を頂く約束をして江蘇省へといたしました。

早速、6月議会に姉妹校訪問の予算を計上し、可決をいただきました。訪中の時期は11月を予定しています。

## 第三セクター順調な決算

本町が出資する株式会社として、文化会館コーマールを管理する「しいだサンコー株式会社」、スターコーンFMを経営する「東九州コミュニティ放送株式会社」、メタセの社を経営する「株式会社ついきプロヴァンス」の三社があります。

「しいだサンコー株式会社」は文化会館コーマールの管理業務で利益は多くなく、わずかに黒字の状況です。「東九州コミュニティ放送株式会社」は民間企業や個人のスポンサーが増え例年になく業績が良好で、249万円の純利益

を決算しています。また「株式会社ついきプロヴァンス」は売り上げが前年から4千万円の増額で6億円を超え、純利益は657万円となっています。

このことは、町民の皆様のご愛顧のおかげと心より感謝いたします。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

大相撲名古屋場所が始まります。当町出身の松鳳山関を共に応援いたします。

暑さの大変な時期となりますが、町民の皆様には健康に留意し、ご自愛ください。



▲中日友好希望小学校の校長先生、児童の皆さんと

## 築上町防災会議を開催しました。

築上町防災会議が6月8日に開催されました。この会議は、災害時に連携を取る必要がある自衛隊、消防署、警察署、消防団、県・町関係機関などの代表者が集まり、築上町で災害が発生した場合の初動体制や連携等について確認を行なうものです。

今年は、1月の大寒波による水道管の被害や、熊本地震などが起こりました。災害は、いつどこで起こるかわかりません。これからの時期は、大雨や台風などの被害も考えられます。住民の皆様も、常に防災の意識を持ち、日頃から災害に備えておきましょう。

